JDDW2026　メディカルスタッフプログラム１にて発表を行いました。

2026 年 11 月 5 日から 7 日に神戸コンベンションセンター（兵庫県神戸市）で開催された JDDW2026 メディカルスタッフプログラム１において、池本安全管理部長が「徳島大学病院における多職種で目指す医療安全管理～『働き方改革』を考慮する上において～」というテーマで発表を行いました。

本プログラムのテーマは「多職種で取り組む消化器領域における医療安全」であり、消化器診療に関わる医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技士、管理栄養士、リハビリテーションスタッフなど、多職種が連携して安全な医療を提供するための取り組みについて活発な議論が行われました。

池本安全管理部長は、徳島大学病院における実践的な取り組みなどについて紹介し、多職種協働による医療安全の重要性を発信しました。また、他施設におけるさまざまな取り組みを学び、多職種が連携して医療安全を推進するための新たな知見を得ることができました。



座長の齋浦 明夫 教授（写真 右）
（順天堂大大学院肝胆膵外科学）
および池本安全管理部長（写真 左）